

三五〇三番

安齊可潟あせかがた 潮干のゆたにしほひ 思へらばおも うけらが花はな
の 色いろに出でめやも

三五〇四番

春はるへ咲さくく 藤ふぢの末葉うらばの うら安やすに さ寝ぬる夜よそな
き 児ころをし思もへば

三五〇五番

うちひさつ 宮みやの瀬川せがはの かほ花はなの 恋こひてか寝ぬ
らむ 昨夜きそも今夜こよひも

三五〇六番

新室にひむろの こときに至いたれば はだすすき 穂ほに出でし
君きみが 見みえぬこのころ